

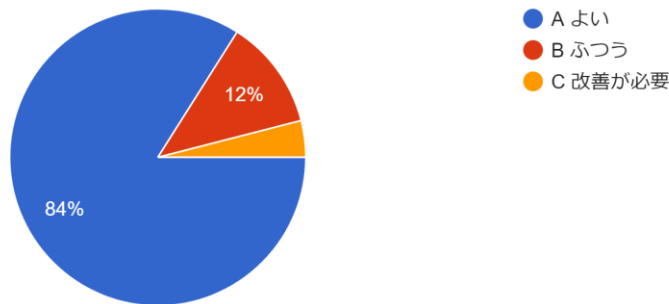
大明小学校 実践の評価（教職員）

1 教育目標について

①

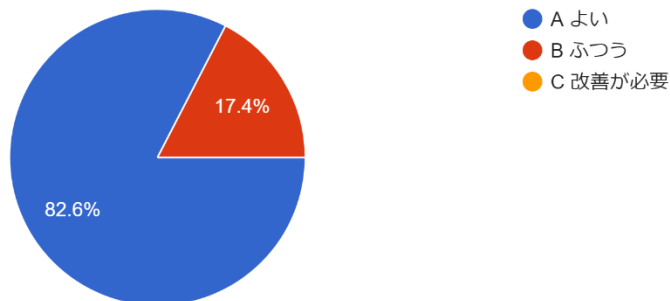
学校教育目標・具体的行動目標は適切だったか。「…守れる○進んで学習できる○思いやりがもてる」

25 件の回答



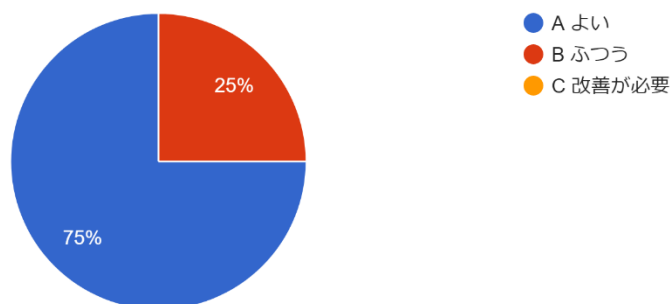
② 学校教育目標が学年学級経営や教科指導に具現化されているか。

23 件の回答



③ 学校教育目標や経営方針が児童や父母に理解されるよう配慮されているか。

24 件の回答



< 考察 >

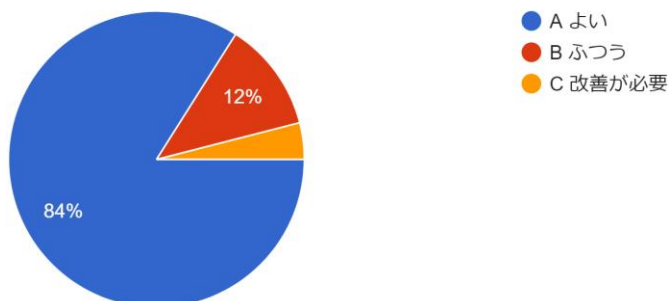
教育目標は学年経営や教科指導に具現化されていたようである。コロナ禍であり，学校生活全体において「新しい生活様式」での活動を強いられてはいるが，その中で，教職員が工夫し学校教育目標を達成すべく，日々いそしんでいることがうかがえる。

また，教育目標が児童や保護者に理解されるようにしていくために，引き続き，授業の改善，生活指導に取り組みながら，ホームページや学年通信等で「教育目標を意識した子どもたちが活躍している姿」を提示していく必要がある。

2 経営・組織について

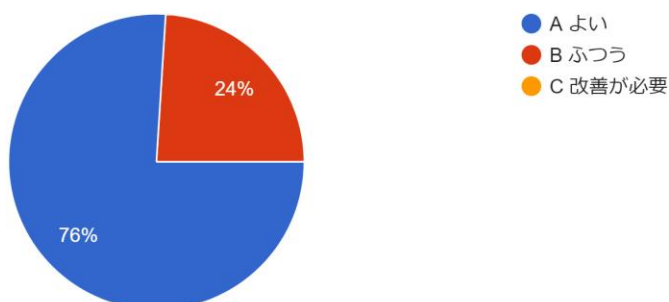
① 学校運営に関する連絡・調整はスムーズか。

25 件の回答



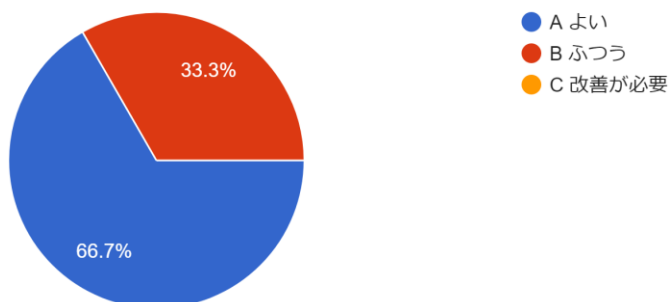
② 職員会議は学校運営に適切に機能しているか。

25 件の回答



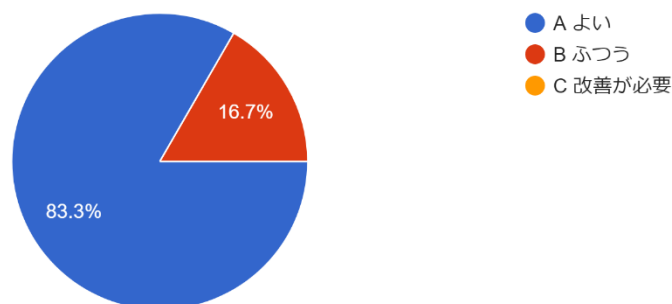
③ 学年打ち合わせが十分できているか。

21 件の回答



④ 研究主題は、学校課題に合った適切な内容であったか。

24 件の回答



< 意見 > 1 件の回答

- ・ 月曜日の終礼がなくなったことにより、定時内に事務処理や様々な打ち合わせができ、仕事がしやすくなったと感じている。月曜日は終礼がなくなったので、「見落とし」を防ぐために、月曜日の終礼ボックス（文書提案）は用意しないほうがよいと思う。緊急の場合はホワイトボードを活用し、急がないものであれば水曜日・金曜日の終礼ボックスに入れるほうが確実に伝達でき、パソコンを確認する手間が省けると思う。

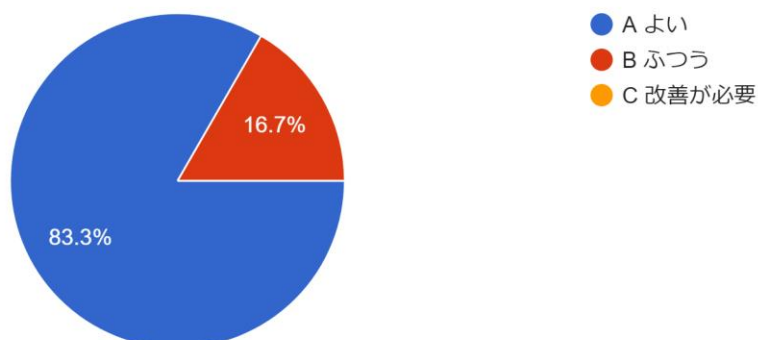
< 考察・改善点 > 「働き方改革」の具体的取り組みが示され、日々忙しい中、教職員が工夫しながら時間を使っているように思われる。学校運営が円滑に機能するよう、それぞれの立場で協力・連携を図っていきたい。また、月曜日の終礼ボックスは、ホワイトボードの「連絡・お知らせ」欄が機能していることから、2学期以降失くしていく。

3 教育課程について

（ 1 ）全般

① 教育課程に本校の特色は生かされているか。

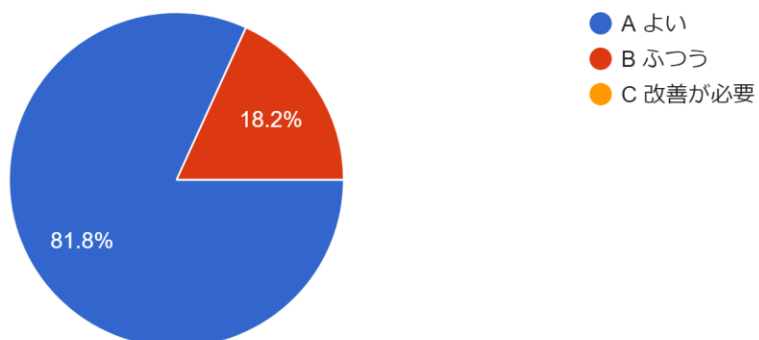
24 件の回答



(2) 各教科・総合的な学習の時間

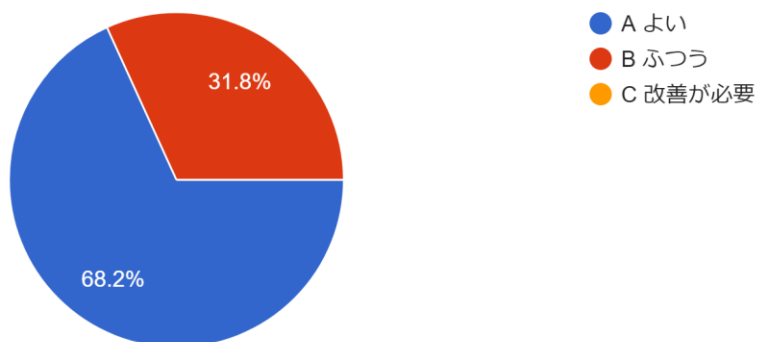
② 教科指導は、教材研究・事前の準備等を行い、わかる・楽しい授業に心がけたか。

22 件の回答



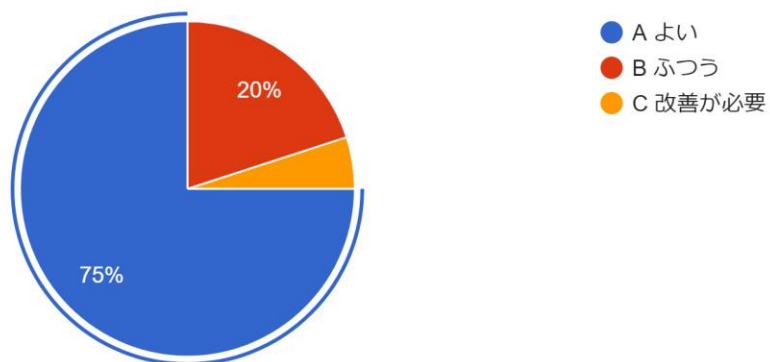
③ 創意工夫のある授業実践を通して、自ら学ぶ意欲と態度を育てることができたか。

22 件の回答



④ 各教科の授業時数は確保できているか。

20 件の回答



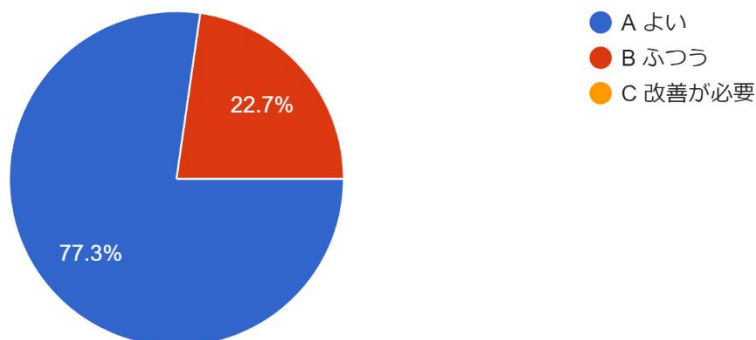
< 意見 > 2 件の回答

- ・ 算数・国語の理解定着を図るためにどうしても他教科にしわ寄せが行ってしまいがちである。時間割をなるべく崩さず授業を実施できるとよい。
- ・ 主要科目が難しくなっていることと、単元数が多いため国語算数に時間を多くとられている。

(3) 道徳

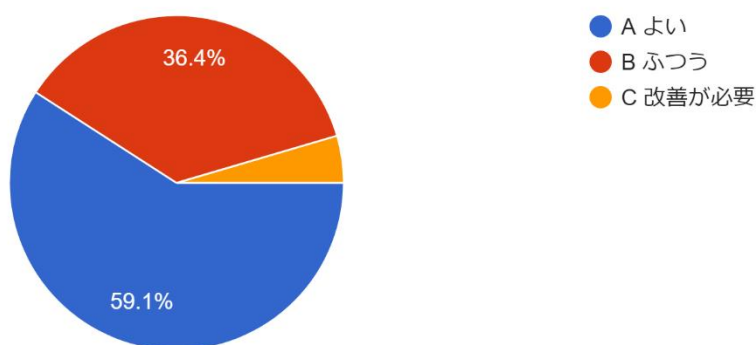
⑤ 教科や他領域との関連に考慮がされているか。

22 件の回答



⑥ 道徳的実践・道徳性などが高められていると思うか。

22 件の回答



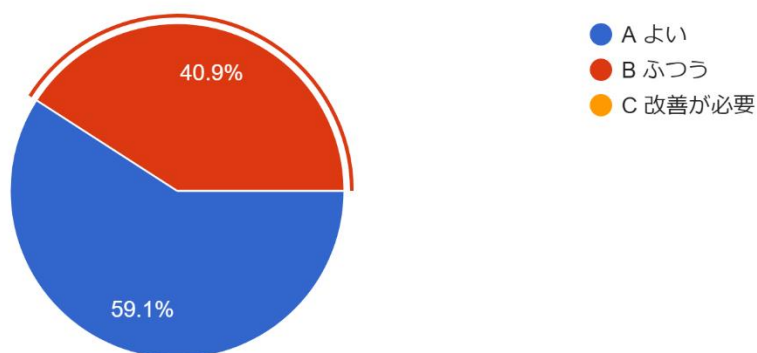
< 意見 > 2 件の回答

- ・ 児童会で、あいさつなどの取り組みをされているが、道徳の授業がしっかり確保されているか。
- ・ あいさつや返事、受け答えなどが不十分な気がする。相手を思いやる気持ちや受け答えが大切。

(4) 特別活動

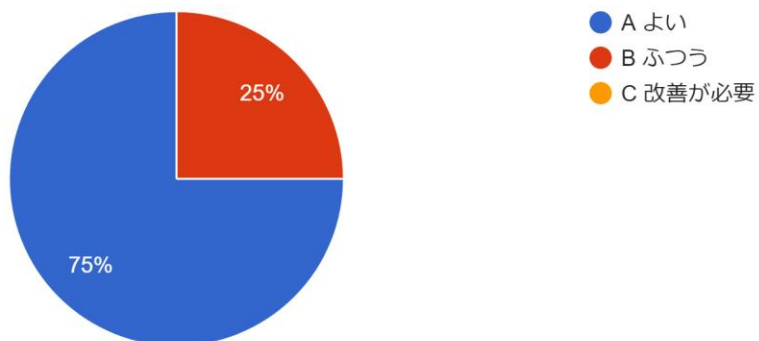
⑦ 学級活動は、自主的・自発的に運営されたか。

22 件の回答



⑧ 児童会活動は、自主的・自発的に運営されたか。

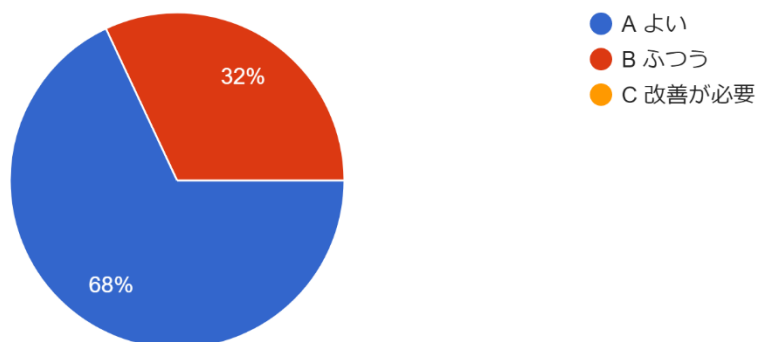
24 件の回答



(5) 学校行事

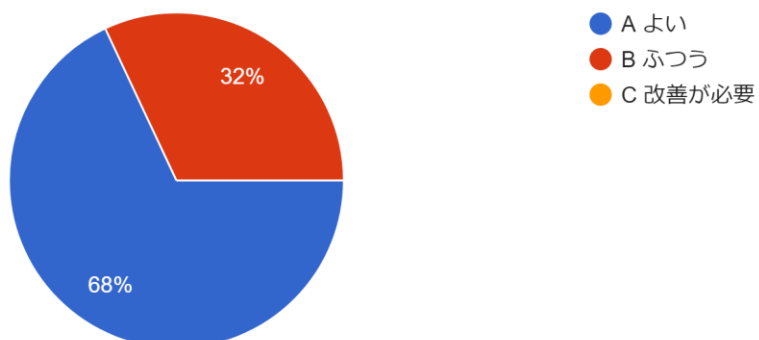
⑨ 学校行事は適切に計画的に実施されているか。

25 件の回答



⑩ 学校行事は、学校生活に活力を与えるよう計画運営されているか。

25 件の回答



< 意見 > 1 件の回答

- ・ コロナウイルス感染で活動が制限されているため、学校行事に対して十分な取り組みができないまま本番になることが心配です。子供たちが達成感を感じられずに終わってしまうことも心配です。

< 考察・改善点 > 各教科の授業時数確保は、1 学期の計画をほぼクリア出来ていたようである。

時間の少ない中で、先生方は日々の教材研究や事前準備をしていると見受けられる。「2 経営・組織」における「学年間の打ち合わせ時間」が充分にとれなかったこととも関連して、**学年間や学年に関わる先生方で分担するなどして、授業準備をしていくことも大切である。**

「(3) 道徳」に関わって、返事や受け答え等、相手を思いやる気持ちを育む指導を心がけていきたい。

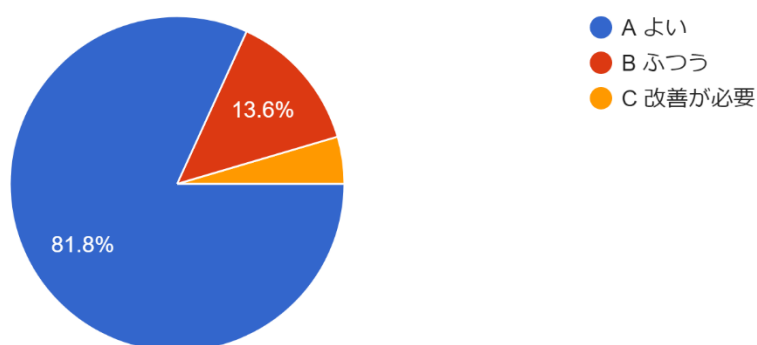
特別活動の学級・児童会活動においては、感染症対策の面からまだまだ自主的に活動できていない状況がある。特に学級活動においては、主要教科に時間を要する必要があることから、学級での自発的な活動を仕組む時間的なゆとりがないことが考えられる。**改善には、上手な学級経営をしている先生から、ノウハウを教えていただくことも良い方法と考える。学校生活の基盤となる学級活動の充実を図っていきたい。**

学校行事については、今年度もコロナの影響で延期・中止を余儀なくされた。「**新たな生活様式**」で**新たな行事の持ち方を工夫しながら、必要な行事はできる限り実施していくことを考えていきたい。**

4 学級経営・生徒指導について

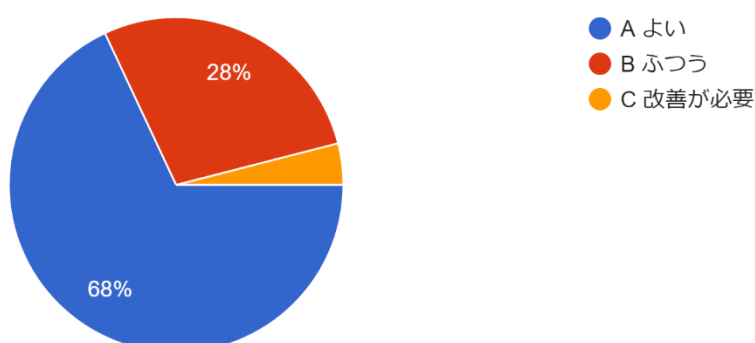
① 児童との心のふれあいを深め、豊かな人間関係を築く学級づくりに取り組めたか。

22 件の回答



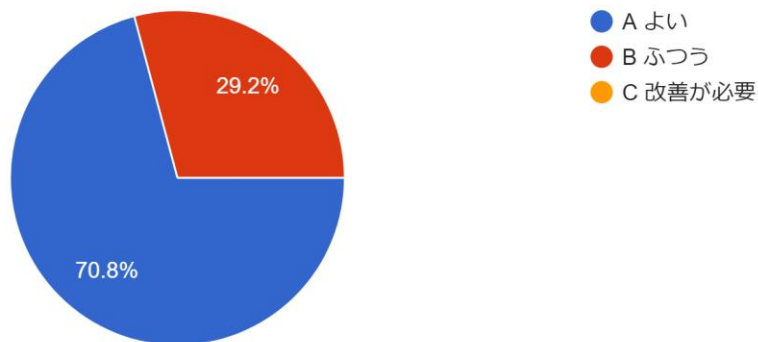
② 職員が共通理解をもち生徒指導を推進しているか。

25 件の回答



③ 支援委員会を中心とした支援は適切に行われたか。

24 件の回答



< 意見 > 1 件の回答

- ・ 子どもたちに何が必要か，しっかり実態を把握したうえで，指導が必要なのではないか。

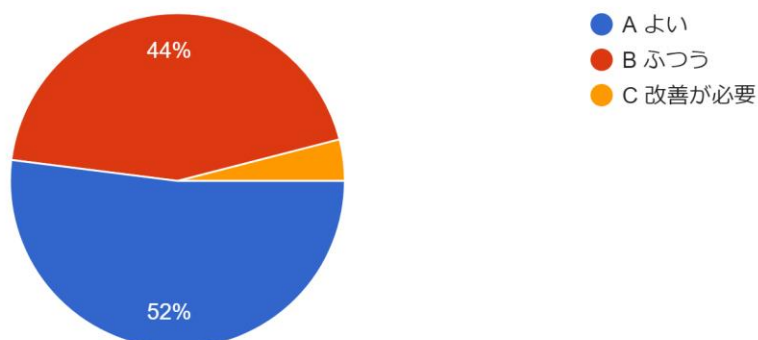
< 考察・改善点 > 子どもたちと心のふれあいを深め，日々人間関係を築く学級づくりに先生方が精進していることを強く感じる。

生徒指導や支援を要する子もいて，その内容や指導・支援の仕方は多岐にわたっている。意見にもあるように，**しっかり実態を把握したうえで担任だけでなく組織対応が大切である。また，そのための情報共有の時間は必要であるので，その時間を捻出し全職員が主体的に関わっていけるようにしていく。**

5 家庭・地域との連携について

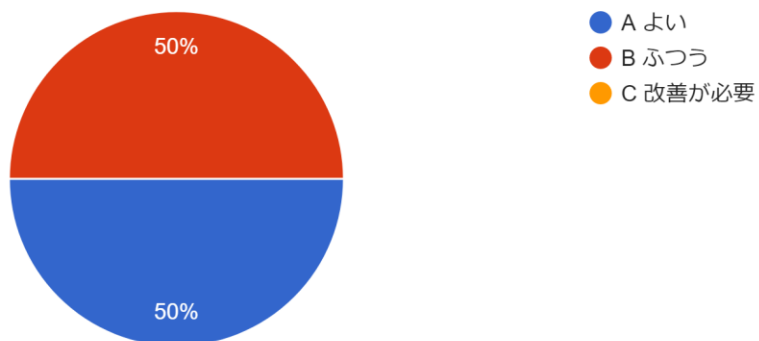
① 授業参観・懇談会は適切だったか。（回数・内容・出席率）

25 件の回答



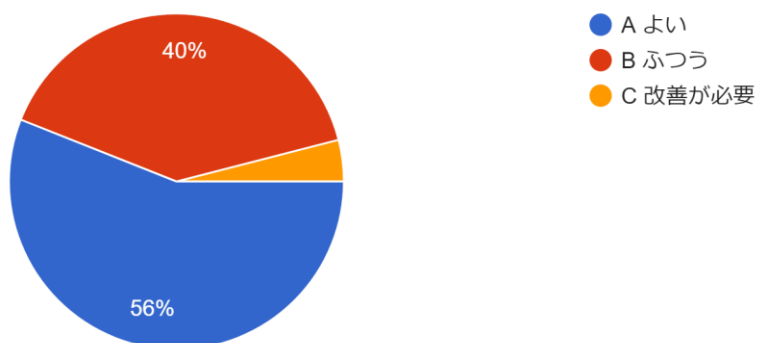
② P T A 活動は目標達成のため計画的に展開されているか。

24 件の回答



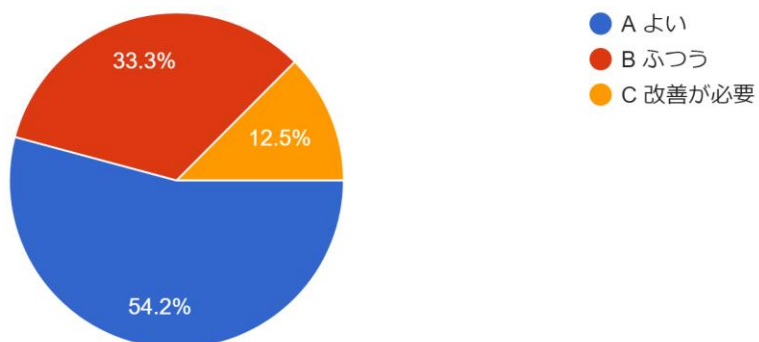
③ 児童の登下校時において安全が確保されているか。

25 件の回答



④ 学校応援団を有効に活用できたか。

24 件の回答



< 意見 > 3 件の回答

- ・ 学校応援団は、コロナ禍で上手く連携できていないこともあるので、今後更なる連携を考えていきたい。

・ 授業参観の日程について

今後実施するときは、次のように時程を組んだらどうでしょうか。

- 1 40分授業とする。
- 2 出入りの時間を15分取る。教室内や玄関の混雑を避けるため、全員が校舎外に出してから、次の学年を入れたため、偶数校時の授業開始時刻に保護者の入場が間に合わない事がありました。次のようにしてはどうでしょうか。

(具体的に)

- | | |
|-----|-------------|
| 1校時 | 8:50～9:30 |
| 2校時 | 9:45～10:25 |
| 3校時 | 10:55～11:35 |
| 4校時 | 11:50～12:30 |
| 5校時 | 2:00～2:40 |
| 6校時 | 2:55～3:35 |

・ コロナ禍のため、学校応援団を活用することが難しかった。

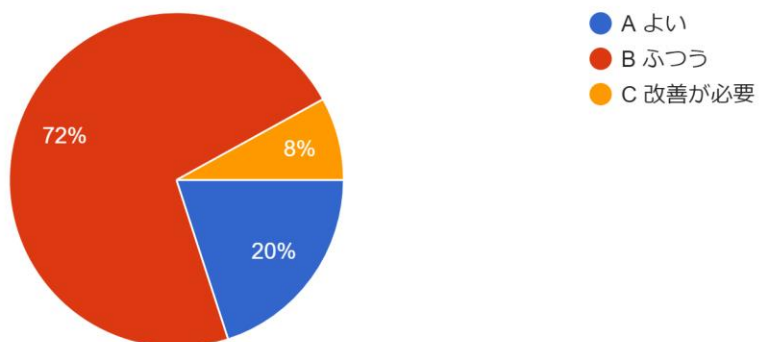
< 考察・改善点 > 「家庭・地域との連携」の項目については、A評価が軒並み50%台を示していた。他の項目と比較すると、比較的低い評価が出ている。1学期もPTA総会や学年部会が紙上提案になったり、授業参観が中止になったりした。その一方で、家庭訪問を実施したり時間差での授業参観を行ったり、6月からは、読み聞かせボランティアも復活したりした。今後も感染予防対策をとりながら活動していくことになるが、PTA活動や学校ボランティアについては、できる範囲で工夫しながら連携していくことになると思う。

また、子どもたちの通学時における安全確保については、不審者・災害・交通安全といった面から整えていかなくてはいけない。これから、大雨・降雪等の天気があるかと思うが、必要に応じて登下校指導(一緒に下校等)を行なっていく場面があると思う。

6 その他について

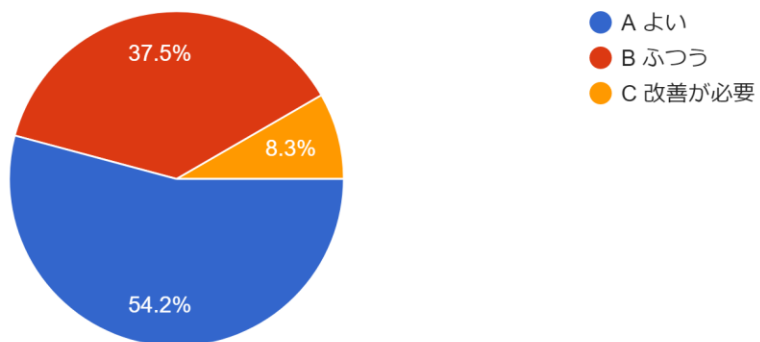
① 子供たちは、あいさつができていたか。

25 件の回答



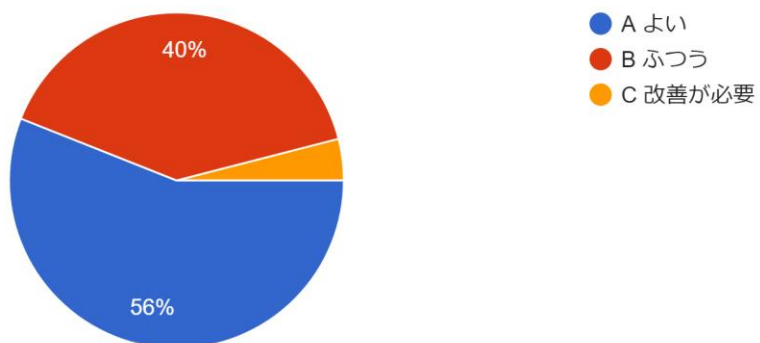
② 給食中のすごし方やマナーに問題はないか。

24 件の回答



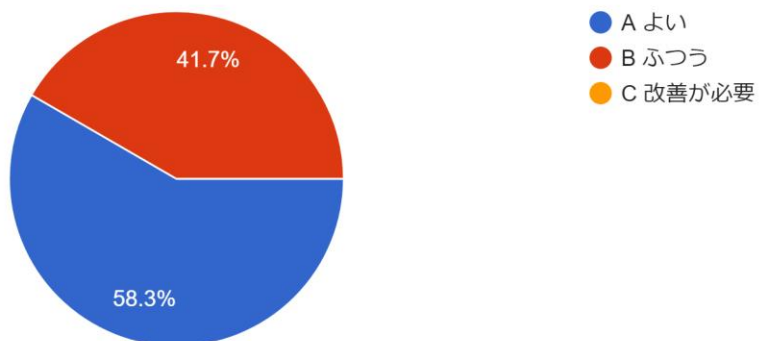
③ 清掃指導にしっかり取り組めたか。

25 件の回答



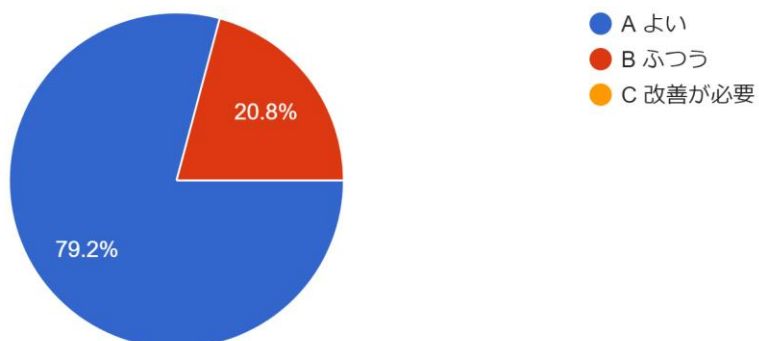
④ 読書意欲を高めるような指導ができていたか。

24 件の回答



⑤ 保健指導がしっかりできていたか。

24 件の回答



< 意見 > 5 件の回答

- ・ 学級の中では、挨拶ができるが廊下で挨拶ができていない。
- ・ 掃除中に無駄話がとても多い。
- ・ 肘をついて食べる子、指を器に引っ掛けて持つ子など、指導はするが、改善がみられない。日頃から家庭でも食べ方については指導していてもらいたい。
- ・ もう少し自分から挨拶ができるように指導していきたい。
- ・ 給食中にマスクを外したまま、会話をしている児童がいるため、継続して声をかける必要があると感じた。

- ・ アルミ缶回収や古紙回収など，せっかく取り組んでいるので，もっとたくさん集まるよう，教師から子どもたちに積極的に話しかけていくことが大事なと思います。
- ・ 何年も続けているとマンネリ化（飽きてしまう）するのですが，本当は習慣化（あたりまえ）になることが必要と思います。あいさつ・そうじ等と同じで，先生方みんなでボランティアに積極的になればと思います。

< 考察・改善点 > 「保健・読書指導」については，先生たちが重点的に取り組めた。「清掃・給食指

導」については，意見の所にあるように，むだ話をしないでそうじをしたり食べたりしたりする。

1：20～1：35は，基本掃いたり拭いたりしている姿が本来の姿である。ほうきや雑巾を持って，立って話をしているのはおかしい。また，給食時も20分間はしゃべらず食べる時間である。いそがしい中ではあるが，姿勢や食べ方のマナーについては給食指導の時間であるので，可能な限り指導していきたい。

「あいさつについて」は，A評価の割合が少なく，改善する余地が多いように思う。ただし，コロナ禍であり，大声で元気よくあいさつすることが必ずしも良いとされていない。以前も確認されたように，「目を見て気持ちの良いあいさつ」ができるよう，児童会や学級で話し合ったり声掛けしたりしてほしい。

また，「ボランティア活動」については，「マンネリ化（飽きてしまう）するのですが，本当は習慣化（あたりまえ）になることが必要」という意見をいただいたが，まさしくその通りで，あいさつ・そうじ・給食の指導と合わせて，先生方みんなで積極的に取り組んでいきたい。